NAV-03

7インチ高解像度ナビゲーション(ワンセグ付) 3

取扱説明書

(本体の使い方)

保証書付

本機が使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other country.

MIRAREED

目次

はじめに

ワンセグは

主な機能は

必要な場合に

※本取扱説明書内で使用している画面などの写真やイラストは、プログラムの更新や変更により、製品と若干異なる場合があります。予めご了承ください。

主な特長

◆スマートなワンセグメモリーナビゲーション
・スリムでシンプル＆スマートなスタイリッシュデザインを実現しました。
・ 高感度ワンセグアンテナ(ロッドアンテナ)と内蔵GPSアンテナで車以外でもご使用できます。
・7"のワイド液晶画面(800x480)でワンセグテレビや映画がお楽しみいただけます。

◆ナビゲーション機能
・タッチパネルで簡単に操作ができます。
・住所検索データ3400万件とナビの基本機能を充実させました。
・3Dアイコン(*)で実際の建物が簡単に探し出せます。
・複数ルートの探索が可能で、推奨・高速道路優先・一般道路・距離優先ルートなどを案内します。
・駅名からの検索、周辺の建物からの検索、緯度・経度からの検索ができます。
・道路の種類別にルート色を区分し、クイックスタートおよび自宅までの道を案内します。

◆ワンセグ機能
・ワンセグ放送がお楽しみいただけます。
・高感度ワンセグアンテナで受信感度が高まりました。
・アンテナバーで受信の状態がわかるようにしました。

◆マルチメディア機能
・Dual-CPUを使用してマルチメディア性能を強化しました。
・ナビ案内と音楽が同時にお楽しみいただけます。
・動画(WMV)の再生ができます。
・音楽を聴きながらフォトをご覧いただけます。

◆PIP機能
・左側でナビゲーションを右側をワンセグ画面で分割して便利に使用できます。

※ 3Dアイコンは平面地図上に立体的な絵で有名な建物など約700件が登録されています。

安全上のご注意

必ずお守りください。

お客様や人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

◆表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が、差し迫って発生する可能性が想定される」内容です。
⚠	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◆表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

◆ACアダプターに関するご注意

⃠	危険	**必ず指定の ACアダプターを使用する。** 指定の ACアダプター以外をご使用になると電池の発熱・発火・破裂の原因となります。

◆内蔵電池に関するご注意

本機器に内蔵された専用の充電式電池を他の機器に使用しない。

!	1 指定以外の方法で充電しない。 2 火の中への投入、加熱をしない。 3 クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない。 4 +と−の端子を金属類で接続しない。 5 ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。 6 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない。 （発火・発熱・破壊の原因となります）

安全上のご注意

警告

◆内蔵電池に関するご注意

万が一電池が液漏れした場合は、素手でさわらず直ちに次の処置をする。

1. 万が一漏れた液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。
2. 目をこすらずに、すぐにきれいな水で充分に洗い流したあと、直ぐに医師にご相談ください。
3. 液が身体や衣服に付いたときは、直ちにきれいな水でよくに洗い流してください。

◆取り付けに関するご注意

運転車の視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取り付けない。

運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ブレーキペダル付近など)、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への設置は、交通事故やけがの原因となります。

エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付け・配線しない。

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機器や部品が飛ばされ、事故やけがの原因となります。自動車メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付け・配線に保安部品は絶対に使用しない。

保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因となります。

コード類は運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す。

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻きつかないように引き回し、まとめてしっかりと固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。

あやまって、飲み込む恐れがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、直ぐに医師にご相談ください。

安全上のご注意

◆配線・取り付けに関するご注意

DC12V/24Vのーアース車で使用する。

	DC12 V /24Vのーアース車専用です。+アース車には使用できません。火災や故障の原因になります。

シガーアダプターのプラグは確実に差し込む。

	シガーライターコードのプラグは奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、発熱し発火の原因になります。

シガーライターソケットは定期的に点検・掃除する。

	シガーライターソケットのなかにタバコの灰などの異物が入ると接触不良により、発熱し発火の原因となります。

シガーライターの電源から複数の電源をとらない。

	シガーライターの電源またはアクセサリー用電源ソケットに複数の機器を接続すると車両の定格を超えることがあり、火災や故障、車両側ヒューズの断線などの原因になります。

◆ご使用に関する注意事項

実際の交通規制にしたがって走行する。

	ルート案内中でも、かならず道路標識など実際の交通規制にしたがって運転してください。交通事故やけがの原因となります。

運転者は走行中に操作しない。
また、画像・表示を注視しない。

	走行中の操作や画像・表示を注視することは、前方不注意による交通事故の原因になります。かならず安全な場所に停車させてから、サイドブレーキを引いた状態でご使用してください。

故障や異常のある状態では使用しない。

	万一、故障(画像が出ない、音声が出ないなど)や異常(異物が入り込んだ、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど)が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、または「サポートセンター」にご連絡ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因となります。

安全上のご注意

警告

◆ご使用に関するご注意

車両用・家庭用以外には使用しない。

	船舶、航空機、自転車、オートバイなどに使用しないでください。 事故やけがの原因となります。

歩行中には使用しない。

	歩行中は使用しないでください。 事故やけがの原因となります。

屋外で使用する場合は、雨・海水など水にぬれやすい場所やホコリの多い場所では使用しない。

	本機器は防水・防塵仕様ではありません。 火災や発煙・発火、感電、故障の原因となります。

本機器を分解・修理および改造しない(廃棄時は除く)。

	分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源をとるのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因となります。
	本機器は交換ができない充電式の電池を内蔵しています。 電池の交換や修理についてはお買い上げの販売店または「サポートセンター」へご連絡ください。

機器の内部に水や異物を入れない。

	内部に金属類や燃えやすいものが入ると動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良が発生し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。 飲みものなどがかからないようにご注意ください。

シガーライタープラグに水などをかけない。

⃠	プラグに水がかかるとショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。 飲みものなどがかからないようにご注意ください。

◆ご使用に関するご注意

必ず規定容量のヒューズを使用する。
また、交換は専門技術者に依頼する。

	規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。

SDメモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない。

	乳幼児が誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

大音量で使用しない。

	車外の音が聞こえない状態での運転は交通事故の原因となります。

運転中はヘッドフォンを使用しない。

	交通事故の原因となります。

航空機内や病院など高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは電源を切る。

	電子機器や医療用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例

心臓ペースメーカー、その他の医療用電気機器、火災報知機、自動ドア、その他の自動制御機器など。

- 満員電車の中など混雑した場所では近くに心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性があるので、電源を切ってください。
- 心臓ペースメーカー、その他の医療用電気機器をご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

注意

◆ご使用に関するご注意

雷が鳴りはじめたらアンテナやプラグに触らない。

	落雷による感電の恐れがあります。

◆配線・取り付けに関するご注意

必ず付属品や指定部品を使用する。

	指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

振動の多い場所や不安定な場所に取り付けない。

	傾いた場所、強い局面などに取り付けると、走行中にはずれる、落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

はずれたり・落下しないよう確実に取り付ける。

	取り付ける場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、吸着盤で確実に固定してください。吸着盤を確実に密着させて固定しなければ吸着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因となります。ときどき吸着の状態を点検してください。 ・特に高温になったときに吸着盤と吸着面の間の空気が膨張して吸着が弱くなることがありますので、吸着状態の確認をお願いします。

◆配線・取り付けに関するご注意

水がかかる場所や湿度・ホコリ・油煙の多い場所に取り付けない。

	雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ホコリ・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

高温になる場所などには取り付けない。

	直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

コードを破損しない。

	傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重い物を置く、熱器具へ近づける、高温なところに接触させるなどはしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。 ・車体やネジ・シートレールなどの可動部に挟まないように引き回してください。 ・ドライバーなどの先端で押し込まないでください。

◆ご使用に関するご注意

強い衝撃を与えない。

	落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

ナビゲーション本体とスタンドの温度を確認してから着脱する。

	高温の場所に放置(直射日光などに長時間さらされた場合)や、長時間続けて使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをする可能性があります。

定められた温度の範囲以外では動作させない。

	本製品は0度〜45度の温度範囲内で正常に動作するよう設計されています。正常動作温度範囲内でのみ使用してください。

温度変化に注意する。

	寒い場所に長時間置いて暑い場所に移動すると結露することがあるため、使用する環境で1時間ほど経過してから使用してください。 また、寒い場所で動作させるとディスプレイが見えにくいことがあるので、本体に電源入れた状態で本体温度があがってからご使用ください。

ワンセグ用ロードアンテナに目や顔を近づけない。

	アンテナの先に接触し、事故やけがの原因となります。

安全上のご注意

注意

◆タッチパネル液晶ディスプレイに関するご注意

本製品はタッチパネル液晶ディスプレイです。ご使用の際には下記の事項に注意してください。

- 液晶パネルは視聴できる範囲(視野角)があるので、設置する角度に注意してください。
- 傷がつきやすいので、先端の硬いものや鋭利なものおよびざらつきのあるもので操作しないでください。
- 市販の液晶パネル保護フィルムを使用した場合、正常に動作しない場合があります。
- 液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは直射日光があたらないようにしてください。
- 直射日光が照りつける場所では視認性が低下することがあるので注意してください。
- 低温になると、映像が出なくなったり、でるのが遅くなったりするなどの現象が生じることがあります。また、映像の動きに違和感がでたり、画質が劣化するなどの現象が生じることがあります。定められた温度で使用してください(0℃~45℃)。
- タッチパネルに過度の圧力をかけないでください。
- タッチパネルは適度な力が加えられないと認識されないことがあるので注意してください。
- タッチ位置がずれる場合はタッチパネル調整を行ってください。(p29 参照)

◆SDカードに関するご注意

別売の SDカードに音楽や動画、フォトファイルを入れて楽しめます。充分にお楽しみいただくため、下記の事項に注意してください。

- SDカード・ SDHCカードの class2/class4/class6 タイプのみ使用ができます。
- 容量は16GBまで認識できます。
- 一部の SDカード・SDHCカードは認識されないことがあるので注意してください。
- SDカードを無理な力で挿入しないでください。
- SDカードを取り出すとき、飛び出すことがあるので注意してください。
- 磁石に近づけないでください。データがこわれたり、カードを認識できなくなることがあります。
- フォーマット方式は FATあるいは FAT32でフォーマットしたものを使用してください。(2GB以下：FAT、2GB以上：FAT32)
- カードを分解したり、変形させたり、端子を汚したりショートさせるなどしないでください。
- Music/Video/Photo の動作中は SDカードを絶対に取り出さないでください。
(誤作動が発生したり、SDカードや本機器を損傷する場合があります。)

安全上のご注意

◆USBご使用に関するご注意

本製品はUSBケーブルを使った、SDカードへのファイル転送ができます。
下記の事項に注意してください。

- 一部のPCでは認識されないことがあるので注意してください。
- PCのOSはWindows XP/2000のみの対応です。
- SDカードが挿入されていない状態ではリムーバブルディスクとして認識されません。
- 必ずSDカードを先に入れてからUSBケーブルをつないでください。
- 本体と PCと接続したままケーブルを抜いた場合、自動的に電源が切れます。

◆GPSを利用した機器の同時使用について

同じ車両に本機を含め複数のGPSカーナビゲーションやGPSレーダー探知機などを
設置しないでください。本機および他のGPSを利用した機器の誤動作の原因になり
ます。

本体および付属品

本体
スペーサー
吸着式スタンド/吸着用トレー
モニタ保護カバー
ACアダプター
シガーアダプター
リアカメラ接続ケーブル
本体の取扱説明書/ナビゲーション使用説明書
取扱説明書
取扱説明書

各部の名称および機能

1. 電源/メニューボタン

このボタンを 長く押すと電源がオン/オフになります。
動作中、このボタン（Mボタン）を短く押下するとメインメニューに戻ることができます。

2. 電源表示ランプ

電源を入れるとランプが点灯します。

3. 充電ランプ

充電を行っている場合赤色に点灯します。
充電が完了すると消灯します。

4. 液晶ディスプレイ

タッチパネル液晶ディスプレイで、必要なときは直接画面に触れることで簡単に操作できます。

5. SDカードスロット

別売の SDカードを挿入するためのスロットで、SDカードに音楽や動画や写真などを保存してご利用いただけます。

6. 後方カメラ端子

この端子に後方カメラを 接続すれば車の後方を画面で見ることができます。

各部の名称および機能

7. イヤホン端子
イヤホンを使用する際に差し込む端子です。

8. USB端子
USBケーブルを接続する端子です。(USB Mini-B端子対応)

9. 外部電源端子
ACアダプターやシガーアダプターで電源を使う際に使用します。

10. ワンセグアンテナ（ロッドアンテナ）
ワンセグ放送を視聴する場合に使用するもので、伸ばしてワンセグ放送を視聴してください。

11. 外付け GPSアンテナ端子
外付け GPSアンテナを接続する端子です。

※外付けGPSアンテナは別売です。

12. 外付けワンセグアンテナ端子
外付けワンセグアンテナを接続する端子です。

※外付けワンセグアンテナは別売です。

13. スピーカー
スピーカーが一つ内蔵されています。

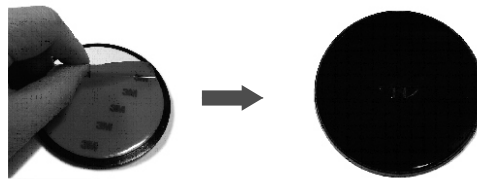
14. バッテリースイッチ
本体の電源を完全に遮断するのに使用します。初期設定は OFF状態になっています。

吸着用トレーの使い方

一部の材質や形状のダッシュボードでは十分な保持力を得られないため、吸着用トレーを付属しております。

1. 安定的な吸着量を確保できない場合は、この吸着トレーをダッシュボードに設置したうえ、スタンドを取り付けてください。
2. 装着前、かならず取扱説明書及び「スタンド設置のご注意」をお読みください。
3. 粘着力が落ちる為、吸着用トレーは貼り直しできません。
4. 設置及び除去の時、車に傷つかないようご注意ください。
5. 下記の順番で行ってください。

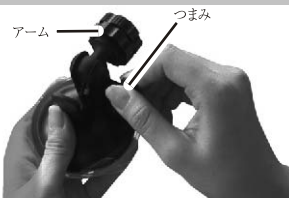
装着手順

1. 取り付ける位置を中性洗剤できれいにし、よく乾かしてください。
2. 吸着用トレーの保護ビニールをはずして本体をセットする位置に 吸着用トレーを取り付けます。

3．吸着用トレー上にスタンドを取り付けます。

スタンドの取り付け方法

1. スタンドを取り付ける位置を中性洗剤できれいにし、よく乾かしてください。

注意！
付着面にホコリや水気があるまま取り付けた場合、スタンドがダッシュボードからはずれ落ちる恐れがあります。

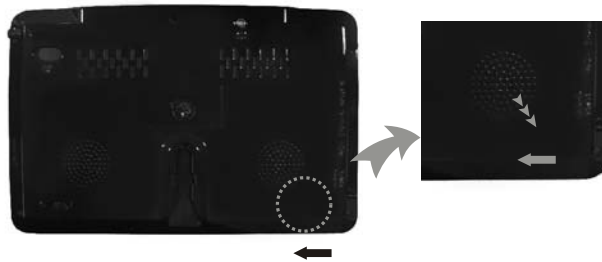
2. 吸着式スタンドのアームを正面に来るように曲げ、つまみを軽く締めます。

3. スタンドの吸着面の保護シートを剥がし、設置場所へ吸着面を押し付け吸着させます。さらにレバーを下げしっかり固定します。

4. 本体背面にスタンドのアーム部先端を取付け、アーム部のダイヤルを回して本体をしっかり固定します。

5. 本体をダッシュボードに付くくらい低い位置で取付けたい場合は本体下にスペーサーを貼付けてください。

6. 本体を見やすい角度に調整したら、スタンドのつまみをしっかり締めて固定してください。

簡単ガイド

1. 製品の裏側にあるバッテリースイッチを左側(ON側)にスライドさせ、製品に電源が入るように設定します。 工場出荷時は OFF状態になっています。

2. 製品左側の電源ボタンを1秒間押して電源を入れます。
（DCまたはACアダプタが入った場合、自動起動します。）

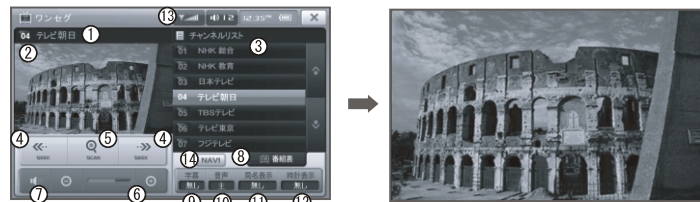
3. スタート画面が表示されたあと、メインメニューが表示されます。

4. メインメニュー画面からメニュー項目を選択しクリックすると、選択したメニュー画面に移動し、各機能を利用できます。

ワンセグ(1Seg)

ワンセグ放送を視聴するときは、必ずアンテナを伸ばしてから視聴してください。アンテナを伸ばさずに視聴したときは、受信できないことがあります。

◆メイン画面

メインメニューで （ワンセグ）ボタンを押すと､ワンセグ 放送画面が開きます。
初めて ワンセグ 放送を見る場合は、自動スキャン後にワンセグ 放送のメイン画面が開きます。

画面のイメージウィンドウをタッチ

1. チャンネル表示
- 現在放送中のチャンネルを表示します。

2. ワンセグ画面
- ワンセグ放送を表示します。画面をタッチするとフル画面になり、もう一度タッチすると元の画面サイズに戻ります。

3. チャンネルリスト
- スキャンしたチャンネルを表示します。
- チャンネル名を選択してもう一度タッチすると、選択したチャンネルの放送が表示されます。

4. シーク(SEEK)
- スキャンしたチャンネルとは別に、受信が可能なチャンネルを検索します。チャンネルが見つかると、見つかったチャンネルが開きます。

※ 一時的に地域が変わった場合など、保存されているチャンネルリストを変更せずに他の放送を見ようとする際に使用すると便利です。

5. スキャン(SCAN)
- ワンセグ 放送を見るためには必ずスキャンしなければなりません。SCAN ボタンを押すと、スキャンした地域で放送されているチャンネルをすべて探しだして保存します。
- 一度スキャンすると、別の地域に移動しない限り、再スキャンの必要はありません。
- スキャンが完了すると、最初のチャンネルの放送が自動的に開きます。
- 初めてワンセグ を実行する際は、自動的にチャンネルスキャンが開始されます。

6. ボリューム調節
- 増減ボタンで放送の音量を調節します。

7. ミュート
- 一時的に音量を消す場合に使用します。このボタンをタッチすると音が消え、もう一度タッチすると音が戻ります。

8. 番組表

•現在放送中のチャンネルの番組表を表示します。お好みの放送チャンネルを選択してクリックすると、詳しい放送内容を見ることができます。

9. 字幕切替

•放送をフル画面で見る際に、画面下に表示される字幕を選択することができます。

•字幕無しを選択すると字幕は表示されず、字幕1あるいは字幕2を選択すると該当の字幕が表示されます。

注意

字幕が無い放送では字幕1・字幕2を選択しても字幕は表示されません。

10.音声切替

•放送音声の種類を選択することができます。

•この機能は主音/副音が同時に出ている放送に限られます。

•主を選択すると主音のみ聞こえます。

•副を選択すると副音のみ聞こえます。

•主+副を選択すると主音/副音の両方が聞こえます。

注意

通常の放送は一音声のみで、この場合は主・副・主+副のいずれを選択しても同じ音声が聞こえます。

11.局名表示

•フル画面で放送を見る際に、画面の左上に放送局名を表示します。

12.時計表示

•フル画面で放送を見る際に、画面右上に現在の時間を表示します。

13. ワンセグの受信感度レベル

•現在受信している放送の受信感度を表示します。

•Xが表示されていると受信不可の状態で、アンテナバーが5本立っていると受信感度が最高の状態です。

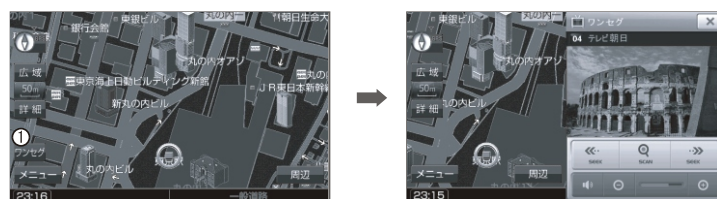
14. NAVIボタン

•ナビゲーションとワンセグを同時に見れる2画面表示にしたいときはこのボタンをタッチしてください。

•ワンセグ画面（①部分）をタッチすると元のワンセグメイン画面に戻ります。

•2画面表示終了ボタン（②）をタッチするとナビゲーションメイン画面になります。

ワンセグ(1Seg)

◆ナビゲーションメイン画面でワンセグとの2画面表示にする方法

•ワンセグボタン（①）をタッチするとナビゲーションとワンセグの2画面表示になります。

◆番組表

•番組表ボタンをタッチすると、現在のチャンネルの番組表が表示されます。
•番組を選択してもう一度タッチすると、選択した番組の詳しい内容が表示されます。

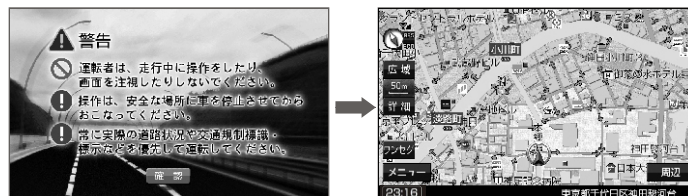
◆放送の終了

•Mボタンを短く押してメインメニュー画面に移動すると放送が自動終了となります。
•また、電源を切っても放送が終了します。

ワンセグ（1Seg放送について）

•ワンセグ放送の視聴中に受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが現れる、静止画面・黒画面、音声が中断される、などの現象が起こる場合があります。
•車で移動中に受信する場合は、ご家庭や停止状態での受信に比べ受信可能な領域が狭くなり受信感度が低下します。また、車の場所や方向、速度などによって受信状態が変化します。
•本機の受信周波数帯域に相当する周波数を利用した携帯電話などの機器を本機に近づけますと、その影響で映像や音声などに異常が発生する場合があります。その場合は機器から離して使用してください。
•本機は ARIB(電波産業会)規格に基づいて仕様設計されています。
今後ARIB規格が変更される場合には、商品の仕様を変更することがあります。
•本機はデータ放送、緊急警報放送に対応していません。
•本機は地上アナログ放送に対応していません。
•本機には録画・再生機能はありません。

◆メイン画面

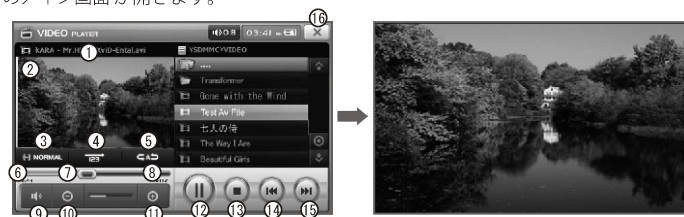
メインメニューで ナビボタンを タッチすると ナビゲーショントップの警告画面が開きます。必ず内容をお読みの上、確認ボタンをタッチして からナビ画面に進んでください。

操作方法については別添の[ナビゲーション機能の使い方]をご覧ください。

警告

- 運転中は絶対に操作しないでください。
- 本製品は、車の安全装置に支障をきたさない場所に取り付けてください。
- 本製品を車に装着して使用する場合、エアバックなどの安全装置に支障をきたす場所に取り付けて運転者・同乗者に被害が発生した場合は、装着者の責任となります。

ビデオ(VIDEO)

◆メイン画面

メインメニューで ボタンを タッチ した後、 (Video)ボタンををタッチするとビデオのメイン画面 が開きます。

画面のイメージウィンドウをダブルクリック

1. ファイル名表示
•選択したファイル名を表示します。

2. 動画画面
•選択したファイルの画面が開きます。
•再生中に画面をタッチするとフル画面になります。もう一度タッチすると元の画面サイズに戻ります。

3. EQ設定
•Normal、Pop、Jazz、Classic、Rockの中からお好みのモードを選択できます。

4. ランダム再生
•リスト内のファイルをランダムに再生します。

5. リピート再生
•再生中のファイルを繰り返し再生します。
1ファイルリピートと全ファイルリピートを選択できます。

6. 再生経過時間
•現在再生中のファイルの再生経過時間を表示します。

7. 再生位置表示(シークバー)
•現在の再生位置を表示します。バー上をタッチするとスライダーがタッチした位置に移動し、移動した箇所から再生が始まります。

8. 再生トータル時間
•再生中のファイルの再生トータル時間を表示します。

9. ミュート(消音)
•再生する動画の音声を一時的に消します。もう一度ミュートボタンをタッチするとアイコンが変わりミュートが解除されます。

10. ボリュームを下げる
•再生する動画の音量を下げます。音量は全部で20段階調節できます。

11. ボリュームを上げる
•再生する動画の音量を上げます。音量は全部で20段階調節できます。

12. 再生/一時停止
 •選択したファイルを再生します。再生中は表示が一時停止アイコンに変わります。
 •一時停止中は再生アイコンに変わり、もう一度タッチするとファイル再生が中断された部分から再生を始めます。

13. 停止
 •現在再生中のファイルを終了します。

14. 巻き戻し
 •一度タッチするごとに30秒巻き戻します。

15. 早送り
 • 一度タッチするごとに30秒早送りします。

16. 終了ボタン

ビデオを再生するためには別売りの SDカードを準備してください。

◆ビデオリスト

1. ファイルパス
 現在選択されているファイルのパス(経路)を表示します。

2. 上位フォルダに移動
 サブフォルダにある場合、このボタンをタッチすると上位フォルダに移動します。最上位フォルダにある場合は反応しません。

3. サブフォルダ
 Videoフォルダ内にサブフォルダ(Sub Folder)がある場合、表示されます。
 サブフォルダをタッチするとサブフォルダ内のファイルを選択することができます。

4. 動画ファイル
 動画ファイルを表示します。

5. リストアップ
 選択されているファイルの一つ上のファイルを選択します。

6. リストダウン
 選択されているファイルの一つ下のファイルを選択します。

※ リスト画面内のファイルを直接タッチしても再生できます。

注意

動画の再生には下記の条件が必要です。
 •再生可能ファイル：WMV9
 •サイズ：640X480
 •ビデオ＆オーディオのビットレート： 1 Mbps
 •オーディオビットレート : 128Kbps 以下
従って、上記の条件に合わせて動画を変換する必要があります。
変換作業をおこなう際は、インターネットサイトから変換ツールをダウンロードしてお使いください。

オーディオ(AUDIO)

◆メイン画面

メインメニューで ボタンを タッチした 後 (Audio)ボタンをタッチすると、オーディオの メイン画面が開きます。

1. ファイル名
•選択されているファイル名を表示します。

2. ファイル情報
•再生される曲の情報を表示します。

3. EQ設定
•Normal、Pop、Jazz、Classic、Rockの中からお好みのモードを選択できます。

4. ランダム再生
•リスト内のファイルをランダムに再生します。

5. リピート再生
•再生中のファイルを繰り返し再生します。1曲リピートと全リピートを選択できます。

6. 再生経過時間
•現在再生中のファイルの再生経過時間を表示します。

7. 再生位置表示(シークバー)
•現在の再生位置を表示します。バー上をタッチするとスライダーがタッチした位置に移動し、移動した箇所から再生が始まります。

8. 再生トータル時間
•再生中のファイルの再生トータル時間を表示します。

9. ミュート(消音)
•再生する動画の音声を一時的に消します。もう一度ミュートボタンをタッチするとアイコンが変わり ミュートが解除されます。

10. ボリュームを下げる
•再生する動画の音量を下げます。音量は全部で20段階調節できます。

11. ボリュームを上げる
•再生する動画の音量を上げます。

12. 再生/一時停止
•選択したファイルを再生します。再生中にこのボタンをタッチすると、一時停止します。もう一度　タッチするとファイル再生が中断された部分から再生を始めます。

13. 停止
•現在再生中のファイルを終了します。

14. 前のファイルへ
•前のファイルに移動します。再生中にタッチすると一つ前のファイルに移動して再生を始めます。

15. 次のファイルへ
•次のファイルに移動します。再生中にタッチすると一つ次のファイルに移動して

再生を始めます。

16. 終了ボタン

注意

音楽ファイルを再生するためには別売りの SDカードを準備してください。

◆オーディオリスト

1. ファイルパス
 現在選択されているファイルのパス(経路)を表示します。

2. 上位フォルダに移動
 サブフォルダにある場合、このボタンをタッチすると上位フォルダに移動します。最上位フォルダにある場合は反応しません。

3. サブフォルダ
 Musicフォルダ内にサブフォルダ(sub Folder)がある場合、表示されます。
 サブフォルダをタッチするとサブフォルダ内のファイルを選択することができます。

4. 音楽ファイル
 音楽ファイルを表示します。

5. リストアップ
 選択されているファイルの一つ上のファイルを選択します。

6. リストダウン
 選択されているファイルの一つ下のファイルを選択します。

※ リスト画面内のファイルを直接タッチしても再生できます。

1. 再生できるファイルは WMA・MP3で、DRMファイルは再生できません。
2. 一部のファイルで MP3、WMA へ正しくファイル転換できなかった場合に
 再生ができない、途中で別の曲に変わってしまう、などの現象がおきる場合があります。この場合はもう一度ファイル変換をおこなってから再生してください。

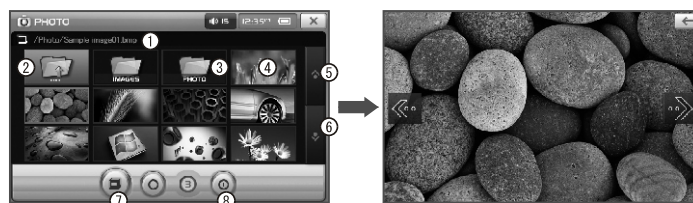
※ マルチタスキング機能
 オーディオは Photo 及び Naviと同時実行が可能です。
 オーディオで音楽再生中に本体のメニューボタン（Mボタン）を押しメインメニューからフォトやナビを実行するとフォトやナビ機能を利用しながら音楽を楽しめます。

注意

オーディオを終了せずにナビを実行すると、音楽が流れた状態でナビが動作します。
この場合、ナビの案内音声は Musicの音と同時に出力されます。
ナビの音声案内が流れると自動的にMusicの音量が小さくなります。

フォト(PHOTO)

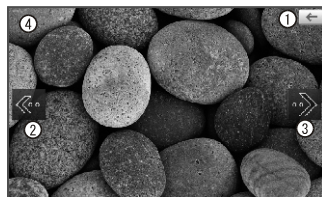
◆メイン画面

メインメニューで ボタンをした後(Photo)ボタンをを押すと、フォトのメイン画面が開きます。

1. ファイル名
   選択したファイル名及びファイルサイズを表示します。
2. 上位フォルダに移動
   サブフォルダ内のイメージを見る場合にこのボタンをタッチすると上位フォルダに移動します。最上位フォルダにある場合は反応しません。
3. サブフォルダ
   フォトフォルダ内に別フォルダを生成してイメージを管理できます。
   サブフォルダを選択してもう一度押すと、サブフォルダ内のイメージを見ることができます。
4. イメージ
   フォトフォルダ内にあるイメージをサムネイル(小さい画像)で見ることができます。
   選択したフォトをもう一度押すと、フル画面でイメージを見ることができます。
5. 前画面のイメージを見る
   このボタンを押すと前ページのイメージを表示します。
6. 次画面のイメージを見る
   このボタンを押すとの次ページのイメージを表示します。
7. スライドショー
   このボタンを 押すと保存されているファイルが自動的に切り替わって表示されます。
8. スライドショーの設定
   スライドショーでイメージを先送りする時間間隔を設定します。

注意

フォトを再生するためには別売りの SDカードを準備してください。

◆フル画面

メイン画面のイメージウィンドウをダブルクリックするとフル画面でイメージを見ることができます。
リスト画面(サムネイル画面)でイメージをダブルクリックしてもフル画面に変わります。

1. フォトのメイン画面に戻ります。メイン画面からフル画面になった場合はメイン画面に、リスト画面からフル画面になった場合はリスト画面に戻ります。
2. 前のイメージを表示します。
3. 次のイメージを表示します。
4. イメージをタッチすると1-3のアイコンが消えます。もう一度イメージをタッチするとアイコンが現れます。

◆スライドショー

スライドボタンを押すと、設定した時間間隔でイメージがスライド表示されます。
スライドショーを中断する場合は、画面をタッチしてしてメイン画面に戻ります。

注意

1. 再生できるファイルフォーマットは JPG・BMP・GIF・PNGです。
2. 再生できる最大ファイルサイズは 2048X1536で、これより大きなファイルサイズでは誤作動を招く恐れがありますのでご注意ください。
3. 最適なファイルサイズは 800X480で、これより大きなファイルサイズでは速度低下や誤作動を招く恐れがありますのでご注意ください。

設定 (SETTING)

メインメニューで (Setting)ボタンを タットすると、設定画面が開きます。

電源の管理

1. LCD自動オフまでの時間を調節します。Alwaysに設定しておくと、LCDはオフになりません。(閉じません。)画面をタッチするとオフになっていた LCDがオンになり画面が開きます。
2. 製品に内蔵されたバッテリーのみを使用した場合の電源自動オフまでの時間を調節します。Alwaysに設定しておくと、バッテリーの使い切るまで電源がオフになりません。
3. ACアダプターやシガーアダプターを使用した場合の電源自動オフまでの時間を調節します。

注意

- 外部電源が接続されている場合は、Battery Powerが設定されていても無効になります。
- 外部電源が接続されている場合に限って、AC powerの設定値が有効になります。
- LCD自動オフは最後のイベント発生時間からカウントされます。

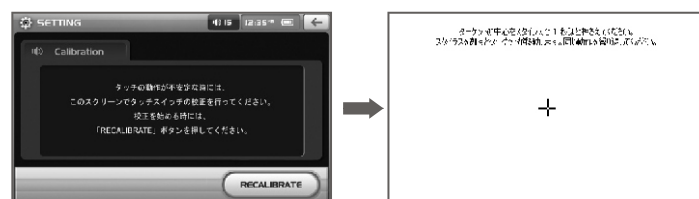
4. メニュースタイル
   2種類のテーマからメニューのスタイルを選択できます。

5. タッチ音
   画面をタッチする際のタッチ音を ON/OFFできます。

6. 後方カメラ設定
   このボタンをONに設定すれば　後進ギアを入れると自動的に後方カメラの画面を見ることが出来ます。

7. 明るさの調節
   画面の明るさを調節します。右側のボタンを押すと明るく、左側のボタンを押すと暗くなります。

8. ボリュームの調節
   スピーカーやイヤホンの音量を調整します。右側のボタンを押すと音量が大きくなり、左側のボタンを押すと音量が小さくなります。

9. タッチパネル調整(Calibration)

画面をタッチした部分と実際に反応した部分にズレがある場合にタッチパネル調整を行います。
RECALIBRATE ボタンを押すと、調整(Calibration)画面が開き、画面の指示どおりに5つの +の真ん中をタッチすると調整が完了します。

10. バージョン情報

製品のソフトウェアバージョンを確認できます。
また Factory Reset ボタンを押すと、製品の各設定値が初期値に戻ります。

11. ＦＭトランスミッター
このボタンを 押すと、FMトランスミッタに使う周波数を設定することができます。

注意

DCまたはACアダプターを抜くとバッテリーの保護のため、自動的にLCDの明るさが減ります。

FMトランスミッター

ＦＭトランスミッターは設定した周波数で **NAV-03** の音声をFM送信する機能です。
車載の FMラジオなどで豊かな音量を楽しむことができます。

使用方法

1. FMTを ONに設定します。
2. 設定した９局の周波数の中から受信したい一つを選択します。
3. 車載 FMラジオなどの周波数を選択した周波数に合わせます。
4. 車載FMラジオなどのスピーカーを通じて音を聞くことができます。

受信周波数設定

受信したい周波数の設定・変更の方法。

1. FMTをOFFにします。

2. 希望する周波数を選択します。9局の周波数設定が可能です。

3. < , > ボタンで周波数を設定した後、SET ボタンをタッチすれば 選択した周波数が設定保存されます。

初期化

 ボタンを タッチすれば9局の周波数が初期設定値に変わります。

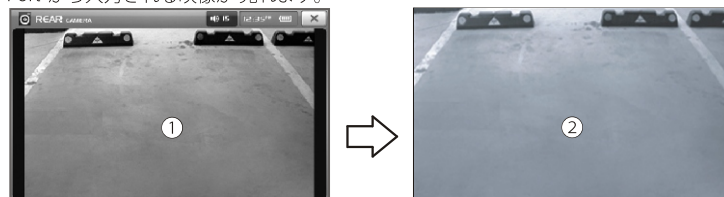
 注意

1. FMTが OFFの時には車のスピーカーを通じて音を聞くことができません。
2. 受信する車載 FMラジオなどが OFFの時には車のスピーカーを通じて音を聞くことができません。
3. FMTをONにすると、本体スピーカーからは音が出ません。ご注意ください。

リアカメラ（後方カメラ）

後方カメラを通じて自動車の後方を見る機能です。

手動実行

メインメニューで ボタンを タッチした後 ボタンをタッチすると、カメラ Port から入力される映像が 見れます。

画面(①)をタッチすると全画面になります。全画面(②)をタッチすると元の画面に戻ります。

自動実行（後進ギア連動）

設定画面で「Auto Rear Camera」ボタンをONに設定すれば　後進ギアを入れると自動的に後方カメラの画面を見ることが出来ます。

注意

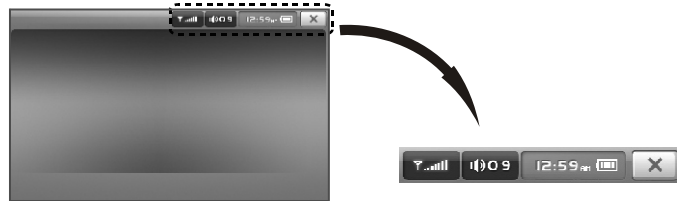
カメラは本製品に含まれていません。別売です。
後方確認用カメラの設置方法はカメラに添付された設置方法に従って下さい。

リアカメラの接続について

リアカメラの映像出力端子（VIDEO出力）と付属のリアカメラ用ケーブルの映像入力端子（VIDEO入力）を接続し、リアカメラ接続ケーブルのもう片方のミニプラグを本体側面の後方カメラ端子（REAR CAM.）に差し込みます。

注意

自動実行時、ワンセグ及びビデオ画面から後方カメラ画像を見た後、再度元の画面に戻るときは、元の画面に戻らずメイン画面に移動します。

画面のアイコン表示

1. ワンセグの受信感度レベル
   現在受信している放送の受信感度を表示します。
   Xが表示されていると受信不可の状態で、アンテナバーが5本立っていると受信感度が最高の状態です。

受信不可 → 最高

注意

このアンテナアイコンは GPS感度を示すアイコンではありません。ワンセグ放送時に限って表示されます。

2. ボリューム表示
   0～20までの段階でボリュームを表示します。

ミュート状態　最低 → 最高

3. 時計表示
   現在の時刻を表示します。

注意

GPS信号や ワンセグ 放送が受信できない 場所では正確な時間が表示されな いことがあります。

4. 電源状態の表示
   バッテリー状態および 外部電源の接続状態を表示します。
   バッテリーバーは5段階表示で表示されます。バッテリーが満タン状態(バー4つ)なら残量は充分で、カラ状態(バーなし)なら残量が微弱です。
   ACアダプターやシガーアダプターを接続した場合は ACコードの形をしたアイコンが表示されます。

外部電源　最低 → 最高

注意

1. バッテリーバーが全くない状態でアイコンが点滅している場合は、外部電源を接続して充電してください。
2. アプリの種類によって残量が異なる場合があります。

充電方法

ACアダプターやシガーアダプターを本体の外部電源端子に接続します。
電源表示ランプが点灯し、充電ランプが赤色に点灯します。

充電が完了すると充電ランプが消灯します。

注意

1. 電源はオフ状態でも充電はできますが、バッテリースイッチが OFFになっていると充電はできません。
2. 高温の場所では充電をしないでください。
3. 必ず指定された充電器をお使いください。

USBモード

本体と PCを 市販のUSBケーブルで接続すると、別途のカードリーダーを必要とせずに、本体をカードリーダーのように使用することができます。

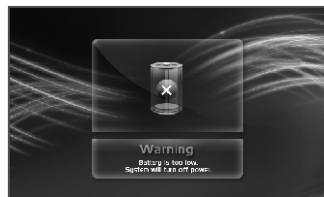
本体と PCを USBケーブルで接続すると、USBが接続された画面が表示され、PCにはリムーバブルディスクとして認識されます。

このようにすると一般のカードリーダーに SDカードを挿入してファイル処理するように、本体の SDスロットに SDカードを挿入してファイル処理を行うことができます。

注意

1. USBの接続を解除すると、電源が自動的にオフになります。
2. 必ずSDカードを先に入れた後、USBケーブルをつないでください。
3. USBケーブルでは充電できません。
4. リムーバブルディスクはSDカードのみ対応いたします。
5. リムーバブルディスクとしての動作中、絶対にSDカードを取り出さないでください。

ローバッテリー（Low battery）

バッテリーの充電残量が少ない場合、警告音とともにローバッテリー画面が表示されます。この画面が表示されてから一定の時間が経過すると電源が切れてしまいます。ローバッテリー画面が表示された時に外部電源を接続すると、ローバッテリー警告画面は消えます。

注意

1. バッテリーが放電すると電源が入らないことがあります。
   この場合は、ACアダプターやシガーアダプターを使用して充電してください。
2. 寒いところで使用すると、バッテリーの放電が早まることがあります。

故障かなと思ったら

1. GPS信号が受信できない。
 - 建物のあいだや高架道路、トンネルなどの場所を避け、空の見える安定した場所で受信を確認してください。
 - バッテリーが完全に放電されているか、バッテリースイッチを一度切ってから入れなおした場合は初期受信に時間がかかることがあります。

2. 電源を入れても画面に何も表示されない。
 - 本体裏のバッテリースイッチを OFF->ONにして電源スイッチを入れてください。
 - バッテリーが放電状態になっている可能性があるため、ACアダプター及びシガーアダプターを差し込んで電源スイッチを入れてください。

3. MP3/動画/フォトが再生できない。
 - マニュアルに記載されている「再生できるファイル形式」を確認してください。

4.セットが動作中に自動的に切れる。
 - 設定(SETTING)メニューのパワーコントロールの状態を確認してください。

5.スピーカーやイヤホンから音声がでない。
 - FMT設定がFMT　ONになっていないか確認
 - ボリュームのレベルを確認してください。
 - ミュート状態を確認してください。
 - イヤホンの場合はジャックが正しく差し込まれているか確認してください。

6.画面が暗い。
 - 設定(SETTING)メニューで LCDの明るさを調整してください。

7.放送スキャンができない / 放送がとぎれる
 - アンテナを立てて受信しやすい方向に移動するか、アンテナの位置を調整してください。

8.SDカードが認識されない。
 - SDカードは SDタイプあるいは SDHC タイプまでのみ、最大16GBまで対応していますので確認してください。
 - ファイルシステムが FAT16あるいは FAT32になっているか確認してください。
 - カードに異物が付着していないか確認してください。

9.SDカードに記録できない。
 - SDカードの Write protectを解除してから使用してください。
 - SDカードが正しく挿入されているか確認してください。
 - カードに異物が付着していないか確認してください。

10.タッチパネルにタッチしてもうまく動作しない。
 -タッチパネルを爪で触れるようにタッチしたり、充分な力が加えられないと認識しないことがあるので、正確にタッチしてください。
 -「タッチパネル調整」をしてください。

11.バッテリーが充電できない。
 - ACアダプター/シガーアダプターが正しく接続されているか確認してください。
 - 接触部分に異物が付着していないか確認してください。

12.USBケーブルを差し込んでもPCに何も認識されない。
 - SDカードが差し込まれているか確認してください。(差し込まれていなければ UMSとして認識されず、PCからもディレクトリとして認識されません。)
 - USBケーブルに異常がないか、正しく差し込まれているか確認してください。

13.スタンドがうまく付かない。
 - 取り付けたい場所の異物を取り除いてください。
 - スタンドの付着面を水できれいに洗い乾かしてからもう一度取り付けてください。

製品仕様

OS	Windows CE 5.0
CPU	500 MHz Dual-Core
SDRAM	128MB
フラッシュメモリ	4GB(内蔵型 NAND flash) マップデータ用
SD カード	SDタイプ/ SDHC タイプ対応
ディスプレイ	7インチ TFT液晶
	タッチパネル式
	解像度 800 x 480
USB	V2.0 High Speed (UMS)
Speaker	1W Mono
電源電圧	DC 12V / 24V
動作温度	0℃～45℃（充電：10℃～40℃）
外観	
寸法	182.0mm x 122.0mm x 19.5mm
重量	400g
内臓バッテリ	
総充電電圧	DC 12V
充電時間	約2.5時間(ACまたは DC使用時)
バッテリー使用可能時間	約1時間（使用状況によって短くなる場合もあります）
GPS	
GPSアンテナ	内蔵型パッチアンテナ
受信周波数	1575.42MHz
ワンセグ	
ワンセグアンテナ	内蔵型ロッドアンテナ
チャンネル	13-62（470-770MHz）
マルチメディア	
ミュージック	MP3、WMA
ビデオ	WMV9
フォトビューワ	BMP、JPG、GIF、PNG
マルチタスキング	ミュージック+ナビ、ミュージック+フォト
その他	
FMT	周波数 (76MHz~90MHz)
Rear Camera	NTSC

品質保証

◆弊社では、下記のとおり品質保証を行っています。

◆製品が故障した場合は、サポートセンターへご連絡ください。

◆ 無償サービス

ご購入後 1 年以内に故障した場合は、無償サービスを受けられます。

一般製品を営業として転用しご使用になった場合は、保証期間が半分に短縮されます。

被害タイプ補償内容

正常使用で発生した性能•機能上の欠陥により故障発生時(故障による不良に限る)

• 保証期間内: 交換および無償修理

• 保証期間後: 有償修理

◆ 有償サービス

1. 故障でない場合: 故障でない時、サービス請求した場合、料金はお客様の負担となります。

 必ず最初に取扱説明書をお読み下さい。

2. お客様の過失による故障の場合。

 •お客様の取扱不注意または修理•改造により故障が発生した場合。

 •弊社のサービス委託業者および指定協力会社の技術者でない者が修理して故障が 発生した場合。

 •設置後、落下などによる故障•損傷が 発生した場合。

 •弊社製でない消耗品やオプション品を使用したことにより故障が 発生した場合。

3. その他の場合:天災(火災、塩害、水害など)やその他の事故により故障が 発生した場合。

保証規約

1. 保証期間
当社の 保証期間 は、ご購入日から1年間となります。 保証期間内であれば、ご購入頂いた商品の修理を無償で行います。保証を受ける場合は、購入期日を証明できる書類(レシート、販売店証明書など。いずれも販売店が明記されているものに限ります。)と一緒に保証書をご提示ください。これらの提示がない
場合は有償修理となりますことをあらかじめご了承ください。

2. 本製品の使用により生じた直接的•間接的な損害につきましては、いかなる場合も当社は一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。

3. 保証書は日本国内でのみ有効です。

4. 保証の除外事項
下記のような場合には 保証期間内であっても、有償修理となります。
◆本製品の説明書に　記載されている使用方法および取扱方法、主意事項に反する使用によって生じた事故•破損。
◆お買上後の輸送•落下•振動等、不適切な取扱による事故•故障。
◆火災•水害等不足の天変地異、または異常電圧•指定以外の電源使用等の外部要因に起因する事故•故障。
◆接続先または接続元の機器に起因する事故•故障。
◆お買上後のお客様による分解•修理•改造に起因する事故•故障。
◆消耗品の交換。付属品は初期不良のみ保証の対象となります。
◆機械寿命以上に使用された場合。
◆保証書のご提示がない場合。
◆購入期日を証明できる書類(レシート、販売店証明書など。いずれも販売店が明記されているものに限ります。)のご提示がない場合。

付属品に関しては消耗品となりますので、初期不良以外は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

◆本製品の使用中に故障が発生した場合には、販売店及びサポートセンターへご連絡ください。
◆交換、修理(有償•無償)、払い戻し、及び保証期間中など、その他の保証規定は消費者保護法の保証基準に依拠します。
◆本製品に対してご不明な点、お問い合わせ等はサポートセンターにお問合せください。

保証書

品　　　名	7インチ高解像度ナビゲーション（ワンセグ付）3
品　　　番	NAV-03
保　証　期　間	お買い上げ日から1年間
お　買　上　げ　日	年　　月　　日
製　品　番　号	S/N
販売店	

商品に関するお問い合わせ

●ミラリードサポートセンター

0570-00-8857

受付時間:月～金 午前10時～午後5時
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

株式会社 ミラリード

●東京本社 〒106-0046 東京都港区元麻布3-12-2

商品案内 URL http://www.mirareed.co.jp

※ 取扱説明書の内容は、機器のソフトウェアバージョンおよびGPS衛星状態により異なる場合があります。 また、お客様に事前の通知なしに変更されることがあります。